



# 大野

大野小学校 学校だより  
第6号  
令和3年 6月15日(火)  
校長 伊東 敏勝

【教育目標】 ・かしこく ・やさしく ・たくましく

◇ 今年度の重点目標「進んで行動しよう 友だちのよさに学ぼう」 【笑顔あふれる大野小】

西日本が例年より早く梅雨入りしましたが、東日本は遅く、先週は25度を超える夏日もありました。今月は天気も良く、校外学習や出前講座など昨年度できなかった学習もでき、どの学年も充実した活動を行っています。(そのいくつかを今回紹介します)

保護者の皆様におかれましては、まもなく2回目のコロナワクチン接種を終えられることと思いますが、国や自治体の指示があるまでは、引き続き運動以外はマスク着用でまいりますので、よろしくお願いいたします。

## もうすぐプール開き



先日、5, 6年生でプール、トイレ、体育館と水泳学習に使う場所を清掃しました。みんな一生懸命作業をしてくれたので、とてもきれいになりました。プール開きは21日(月)です。

## RSタイム



木曜日の朝は、RS(リーディング・スキル)タイムです。昨年度から相馬市で導入されたRST(リーディング・スキル・テスト)の視点による読解力向上を目指すための取組で、1年生は視写、2年生は表現の違いを判別する独自の問題、3, 4年生は辞書を使っての意味の理解、5, 6年生は社会の教科書の難しい言葉調べ等、発達段階に応じて取り組んでいます。

## 今年も植えました 相馬土垂



今年も1年生は、相馬の伝統野菜であるサトイモの『相馬土垂』の苗を植えました。大野村農園さんの畑に歩いて行き、菊地さんより、伝統野菜のお話を聞いた後、植え方を教えてもらい、約400本の苗を等間隔に置いていきました。

次に、苗と苗の間に肥料をまき、最後に苗と肥料に土をかぶせました。苗の根元の白い部分が隠れるのを目安に土をかぶせました。成長を観察しながら秋の収穫を待ちます。収穫したイモは給食にも使われます。

この事業は福島県の食育事業になっており、大野小のほか、市内の4つの小学校でも行っております。



# 音楽講座



10日（木）にエルシステマによる音楽出前講座が行われました。

今年も講師の山本先生が訪れ、1年生に鍵盤ハーモニカ、3年生にリコーダー演奏の指導をしてくださいました。心を込めて優しく吹くこと、鍵盤ハーモニカは『と』、リコーダーは『2（トゥー）』と吹くことで、演奏もとてもきれいになりました。また、楽器の扱い方やそうじの仕方も教えていただきました。プロの指導はすばらしいです。



# 税の学習



10日（木）に6年生は、相双法人会の方々による「租税教室」を行いました。どういった税があるのかを出し合ったあと、税金のない世界のDVDを見て、税について考えました。

最後にこの講座の名物である、1億円のレプリカを一人ひとりが持ってその重さを体感しました。1億円は10kgの重さがあります。



# 読む、知る、学ぶ



4年生は、11日（金）に福島民報新聞社の地域づくり局編集委員の坪井さんを講師に出前講座を行い、記事の書き方や取材の仕方を学びました。また、読書感想文の書き方に応用できることも知りました。この様子は、翌日の12日（土）の福島民報新聞にも掲載されました。また、号外も後日届きます。

# バックネット撤去



校庭のバックネットの土台の腐食が進んでいることから、撤去されることになりました。大野小学校卒業の保護者の皆様方には思い出深いものとは思いますが、安全優先ということでご理解をお願いいたします。また、工事期間は児童達が入らないよう囲いをして行います。